

# CBC

**中部日本放送株式会社**

証券コード：9402

**第89期 中間報告書**

平成26年4月1日～平成26年9月30日



**CBC**  
ずっといっしょに。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに当社第89期中間報告書(平成26年4月1日から9月30日まで)をお届けいたします。

当社は、今年4月1日、認定放送持株会社への移行を完了しました。また同日に、CBCテレビも独立し、CBCグループはラジオ社とテレビ社の2社を擁する企業集団体制として再スタートを切りました。

新しいグループ体制を構築した背景には、放送業界を巡る大きな環境変化があります。デジタル技術の進展により、放送・通信分野のサービスは、ますます高度化し、放送業界は、4K・8Kといった新たな放送サービスやコンテンツの伝送路手段のひとつでもあるインターネットへの対応などが大きな課題となってまいります。

CBCグループが導入した認定放送持株会社体制では、テレビやラジオなどのグループ事業会社8社が、持株会社である中部日本放送を中心に円を描き、さらに各社同士がワコの巣状に結びつく形を作ります。各社がお互いに縦、横、斜めの糸で結ばれることにより、様々な情報や仕事をグループ全体で幅広く開拓してまいります。この体制のもと、グループの力、個の力をさらに高めていき、いかなる環境の変化にも対応できる力強い企業グル

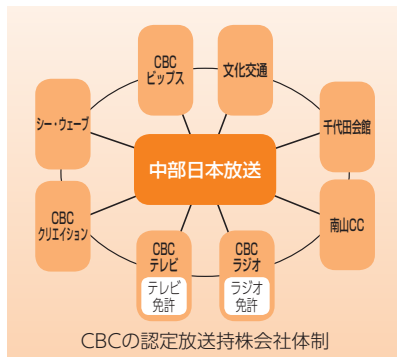


代表取締役社長  
**杉浦 正樹**

ープの形成を目指します。

認定放送持株会社体制においても、中心となるのは放送事業であり、当社の基本理念である「地域の情報インフラとして信頼ある放送を通じ地域社会に貢献し続けていくこと」をさらに推し進めてまいります。

また、グループのビジネスについては地域の枠にとらわれること無く事業拡大を目指すことで、持株会社制度を活用した地方放送局の新しいビジネスモデルを確立してまいります。



当社は日本初の民間放送事業者です。これからもそのパイオニア精神を失わず、地デジ化を第二の創業、今回の認定放送持株会社化を第三の創業と位置づけて常に新しく成長していきたいと思えます。

株主の皆さまにおかれましては、よりいっそうのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

## C O N T E N T S

株主の皆さまへ	1
業績ハイライト	3
連結貸借対照表 (要旨)	4
連結損益計算書 (要旨)	4
連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)	4
CBCグループ事業概況	5
〈放送関連〉 テレビ	5
ラジオ	7
イベント	9
コンテンツ	10
〈不動産関連〉	11
〈ゴルフ場〉	11
〈その他〉	11
トピックス	12
会社情報	13
株式情報・株主メモ	14

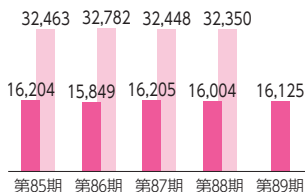
当中間期におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられましたが、基調的には緩やかな回復を続けました。企業の設備投資も増加傾向となり、個人消費の面でも、消費税率引き上げの影響を受けつつも底堅く推移しました。テレビの広告市況は、4月に落ち込みを見せたものの、全体としては景気動向に連動する形で堅調に推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループの当中間期の売上高は、161億25百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

利益面では、営業利益は6億66百万円(前年同期比53.7%増)、経常利益は8億78百万円(前年同期比47.2%増)、純利益は5億38百万円(前年同期比74.2%増)となりました。

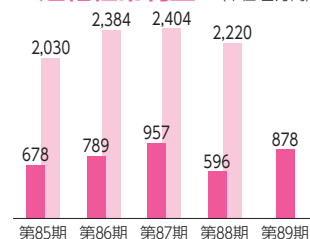
## ● 連結売上高

(単位:百万円)



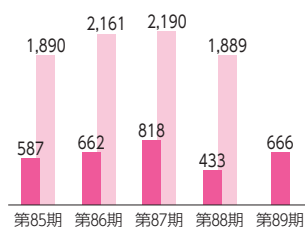
## ● 連結経常利益

(単位:百万円)



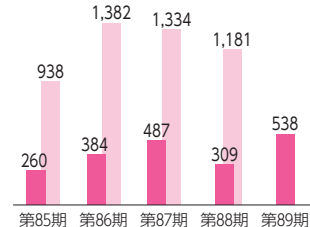
## ● 連結営業利益

(単位:百万円)



## ● 連結純利益

(単位:百万円)



## 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期	前期
	平成26年 9月30日現在	平成26年 3月31日現在
<b>《資産の部》</b>		
流動資産	24,030	24,655
固定資産	39,285	36,953
有形固定資産	22,628	22,527
無形固定資産	351	395
投資その他の資産	16,305	14,031
資産合計	63,316	61,608
<b>《負債の部》</b>		
流動負債	5,361	5,515
固定負債	12,270	11,081
負債合計	17,632	16,596
<b>《純資産の部》</b>		
株主資本	45,797	45,583
資本金	1,320	1,320
資本剰余金	654	654
利益剰余金	43,824	43,609
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	△872	△1,337
その他有価証券評価差額金	2,339	2,079
退職給付に係る調整累計額	△3,211	△3,417
少数株主持分	758	765
純資産合計	45,683	45,011
負債純資産合計	63,316	61,608

## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期	前中間期
	平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売上高	16,125	16,004
売上原価	9,067	9,189
売上総利益	7,057	6,815
販売費及び一般管理費	6,390	6,381
営業利益	666	433
営業外収益	248	205
営業外費用	36	43
経常利益	878	596
特別利益	3	12
特別損失	34	40
税金等調整前純利益	847	568
法人税等	310	252
少数株主損益調整前純利益	536	315
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	6
純利益	538	309

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期	前中間期
	平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,304	1,312
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,827	△3,762
財務活動による キャッシュ・フロー	△516	△445
現金及び現金同等物の 増減額	△3,039	△2,894
現金及び現金同等物の 期首残高	15,422	14,284
現金及び現金同等物の 中間期末残高	12,382	11,389



## テレビ

### 充実のレギュラー番組

昨年4月にスタートした情報生ワイド番組『ゴゴスマ～GOGO! Smile!～』(月～金曜 13:55～15:50放送)は、在宅率が高い子育て世代の女性をメインターゲットに「本当に知りたい情報」、「身近ですぐ役立つ地元の情報」を中心に放送を続け、エリアの皆さまの支持を高めています。

夕方の報道情報番組『イッポウ』(月～金曜 16:50～19:00放送)は、「走る! 機動力報道」をモットーに、若手フィールドキャスターたちが

ニュースの現場から臨場感あふれるリポートをお伝えしています。上期の平均視聴率は第1部(16:50～17:50放送)が7.3%、第3部(18:15～19:00放送)が8.1%と、引き続き堅調な視聴率を維持しています。

土曜午前の情報生ワイド番組『なるほどプレゼンター! 花咲かタイムズ』(土曜 9:25～11:30放送)も引き続き好調です。8月には12.7%と番組最高視聴率を獲得。上期の平均視聴率も9.5%と同時間帯1位を続けています。



ゴゴスマ～GOGO! Smile!～

### ローカル特番

ローカル特番では、平日のゴールデンタイムに『イッポウスPECIAL 異常気象～スーパー伊勢湾台風に備えろ～』(8月)、『いきなり親孝行バラエティ 「母が訪ねて三千里」』(7月)など地元根差した報道番組・バラエティ番組など自社制作番組5本を放送しました。



イッポウスPECIAL 異常気象～スーパー伊勢湾台風に備えろ～

### 全国向け番組

全国向けの番組では、引き続き日曜日の朝と夜に『健康カプセル! ゲンキの時間』(日曜 7:00～7:30放送)、『旅ずきんちゃん～全日本 のほほ～ん女子会～』(日曜 23:30～24:00放送)を放送しています。『ゲンキの時間』は病気の予防や健康維持をテーマに、親しみやすくわかりやすい健康番組を目指しており、全国的に高い評価を得ています。『旅ずきんちゃん』は、週替わりの女性タレント3人が日本各地の人気スポットをめぐるバラエティで、女子旅ならではのリラクゼーションが好評です。また単発番組では各地ご自慢のご当地スポットを外国人にアピールするバラエティ『世界! 来るクールJAPAN～ふるさと愛する有名人 vs 辛口外国人軍団～』(9月)を放送しました。



世界! 来るクールJAPAN～ふるさと愛する有名人 vs 辛口外国人軍団～



## 深夜の自社制作生ワイド番組スタート！

4月改編では、14年ぶりに平日深夜に自社制作生ワイドを編成。

### 『BOYS AND MEN栄第七学園

**男組**』（月曜 22:00～24:30放送）、『**ナガオカ×スクランブル**』（火～金曜 22:00～24:30放送）の2番組は、中高生のリスナーを新たに開拓すべく、日々元気な生放送をお届けしています。また看板番組『**つボイノリオの聞けば聞くほど**』（月～金曜 9:00～11:55放送）を15分拡大し、『**小堀勝啓の新栄トークジャンボリー**』（日曜 7:00～12:00放送）を朝7時スタートにするなど生放送枠を増やし、リスナーのニーズに応える編成を行いました。

## ナガオカ×スクランブル



永岡歩アナウンサー

## イベント

名古屋の夏を盛り上げる恒例の『**CBCラジオ夏まつり**』（7月）は、今年から会場に新たに光の広場を加え、若者向けのステージを充実させるなどパワーアップ。来場者も約21万7,000人と過去最高を更新しました。



CBCラジオ夏まつり

## SNSを活用した取り組み

4月にスタートしたラジオの有料会員サービス「ラジオプレミアム」は、全国の好きな放送局の番組を聴けることから、深夜の番組を中心にエリア外からの便りが多く寄せられています。また7月からは15のワイド番組でLINEのサービスを活かした情報発信を始め、新たなリスナー獲得に向けた取り組みを続けていきます。



## 民放連盟賞で日本一

在宅医療に取り組む名古屋の医師や患者らを通じて、家族が死を迎える姿を追ったドキュメンタリー『**看取りのカタチ**』が、昨年の文化庁芸術祭ラジオ部門優秀賞受賞に続き、平成26年日本民間放送連盟賞ラジオ教養番組部門で「最優秀」に選ばれました。また、認知症との向き合い方を探る『**認知症、元気です～グループホームなも**』の日々』が放送批評懇談会ギャラクシー賞奨励賞を受賞しました。



看取りのカタチ

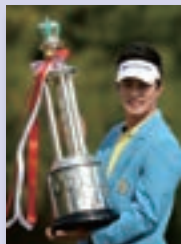




# イベント

## ゴルフ

男子ゴルフの『第55回中日クラウンズ』(5月)は、韓国の金亨成選手が大会初優勝を飾り、2年ぶりの出場となった石川遼選手は5位タイに終わりました。また55回大会を記念し、青木功、尾崎将司、片山晋呉ら歴代優勝者による『チャンピオンズマッチ』を20年ぶりに開催し、クラウンズウィークの1週間で4万3,000人を超えるギャラリーが会場に訪れました。



第55回中日クラウンズ 金亨成選手

## 音楽など

『第37回名古屋国際音楽祭』(4月～7月)は、『バッハ・コレギウム・ジャパン「マタイ受難曲」』(4月)、『スロヴェニア国立マリボール歌劇場歌劇「カルメン」』(6月)、レナード・スラットキン指揮『フランス国立リヨン管弦楽団』(7月)など、バラエティに富んだ7公演を開催しました。

ロック・ポップスでは、『ボブ・ディラン』(4月)、『ジェフ・ベック』(4月)、『TO TO』(4月)、『ディープ・パープル』(4月)など集中的に来日したベテラン・アーティストの公演を開催しました。

また、『熊川哲也Kバレエカンパニー「ロ

ミオとジュリエット』(6月)は、英国ロイヤルバレエのプリンシパル、ロベルタ・マルケスをゲストに迎え、バレエファン注目を集めました。



ジェフ・ベック



スロヴェニア国立マリボール歌劇場歌劇「カルメン」



# コンテンツ

## 映画

大ヒットした映画『クローズEXPLODE』、『ルパン三世』など4作品に出資し共同制作しました。

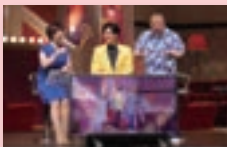
©2014 「ルパン三世」  
製作委員会



©2014 高橋ヒロシ/  
「クローズEXPLODE」  
製作委員会

## 舞台

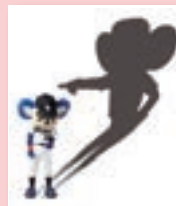
テレビ番組『鶴瓶のズナシ』の有料公演『劇場ズナシin名古屋』を名鉄ホールで3日間開催(7月)。ゲストは日替わりでT.M.Revolution西川貴教、百田夏菜子(ももいろクローバーZ)、要潤。同時に全国の映画館でも見られるライブビューイングも実施しました。



劇場ズナシ  
©CBCテレビ・SME

## イベント

『SAKAE RUNWAY』(4月)では、南大津通歩行者天国内に大規模なストリートランウェイを作り、ファッションショーやライブステージを開催しました。また、子供とファミリーを対象としたステージイベント『NAGOYA KIDS COLLECTION』(8月)で、キッズファッションショーやキッズダンスコンテストを行い、多くの親子で賑わいました。



さらに、夏休みを中心にナゴヤドームで、謎解きゲーム『ドアラvsにせドアラ』を初めて開催しました。

ドアラvsにせドアラ  
©中日ドラゴンズ

# セグメントの業績

## 放送関連

「放送関連」は、テレビスポット収入が5月以降回復傾向となったことに加え、テレビタイム収入も増加したことから、売上高は147億30百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

利益面では、テレビ事業の売上の増加による効果に加え、イベント事業やクロスメディア事業において利益率が改善したことから、営業利益は2億7百万円(前年同期は2百万円)となりました。

## 不動産関連

「不動産関連」は、昨年10月に開始した太陽光発電事業が売上の増加に寄与し、売上高は7億33百万円(前年同期比1.9%増)となりました。利益面では、前期にあった賃貸駐車場設備の耐震工事が当中間期は無かったこともあり、営業利益は4億9百万円(前年同期比6.9%増)となりました。

## ゴルフ場

「ゴルフ場」は、来場者数の増加や名義書換料収入の増加により、売上高が2億77百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は15百万円(前年同期比262.8%増)となりました。

## その他

保険代理業、タクシー業などで構成される「その他」は、売上高は3億83百万円(前年同期比3.8%減)、営業利益は34百万円(前年同期比21.7%減)となりました。

# TOPICS トピックス

## IR

公式ホームページに株主・投資家サイトを設け、財務情報を公開しています。さらに、今年も7月25日(金)、26日(土)の2日間、名古屋の吹上ホール



名証IRエキスポ2014

で開催された「名証IRエキスポ2014」に出展し、投資家の皆さまに直接、企業情報をお知らせしました。

CBC IR

検索

<http://hicbc.com/whatscbc/ir/>

## NACO LOUNGE

ブランド価値向上や番宣展開、地域活性化などを目的として、名古屋・星が丘テラスに、女性をターゲットとした期間限定の店舗『NACO LOUNGE』(6月～10月)をプロデュースしました。女性向けイベント『NAGOYA COLLECTION』をコンセプトに、店舗全体やテーブルのデザインをCBCテレビの美術チームが担当したカフェやイベントスペースで、番組と連動した企画や、地域のイベントなどを行いました。



- 設立年月日 昭和25年12月15日
- 商号 中部日本放送株式会社 (略称CBC)
- 英文表示 CHUBU-NIPPON BROADCASTING CO.,LTD.
- 本社 名古屋市中区新栄一丁目2番8号
- 資本金 13億2千万円

## 子会社の概況

会社名	資本金 (百万円)	当社の出資比率 (%)	主要な事業内容
(株) CBC テレビ	100	100.0	放送法による放送事業 (テレビの放送)、番組制作販売、音楽・スポーツ等のイベント等
(株) CBC ラジオ	20	100.0	放送法による放送事業 (ラジオの放送)、放送送出業務の請負
(株) CBC クリエイション	40	100.0	放送番組の企画制作
(株) シニ・ウェーブ	30	100.0	広告代理業
(株) 千代田会館	300	66.6	不動産の所有・賃貸・管理
(株) 南山カントリークラブ	10	100.0	ゴルフ場の経営
(株) CBC ビップス	60	100.0	不動産の管理、保険代理業、プレイガイド、OA機器販売
文化交通 (株)	20	100.0	タクシー業

## 取締役および監査役

代表取締役会長	大石 幼一
代表取締役社長	杉浦 正和
取締役相談役	夏目 良勇
取締役	小杉 夏和
取締役	岡田 山一
取締役	岡田 篤彦
取締役	大河 英夫
取締役	安野 尚一
取締役	林村 元一
取締役	村升 誠司
取締役	伊藤 藤道
取締役	近藤 嘉彦
常務取締役	佐藤 孝文
常務取締役	佐藤 昌夫
監査役	石川 文治
監査役	小笠原 日出男

# 株式情報・株主メモ

(平成26年9月30日現在)

発行可能株式総数 80,000千株  
 発行済株式の総数 26,400千株  
 株主数 3,001名

## 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社中日新聞社	2,602	9.85
竹田本社株式会社	1,700	6.43
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,300	4.92
三井住友信託銀行株式会社	1,167	4.42
JP MORGAN CHASE BANK 385093	1,163	4.40
株式会社ナゴヤドーム	1,040	3.93
中部電力株式会社	883	3.34
株式会社名古屋銀行	825	3.12
名古屋鉄道株式会社	822	3.11
日本トラスティ・サービス信託銀行	779	2.95
株式会社 (信託口)		

## 株式分布状況

### 所有者別株主数/所有者別株数

政府・地方公共団体	12名	1,454,724株
金融機関	20名	7,077,820株
証券会社	10名	16,188株
その他の法人	96名	10,878,052株
外国法人等	28名	2,437,550株
個人・その他	2,834名	4,534,711株
自己名義株式	1名	955株

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株式に関する住所変更等の届出およびご照会について	証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
特別口座について	株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいますが)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
公告の方法	当社のホームページに掲載します。(http://hicbc.com) ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、名古屋市中で発行される中日新聞に掲載します。
上場金融商品取引所	名古屋証券取引所市場第一部



## チャリティ募金

CSRの一環として募金活動『CBCチャリティ募金 こどもに  
ぴたっ。』を行っています。昭和32年に始まったもので、今年で  
58回目。寄せられた募金は、東海3県下の共同募金会を通じ、  
児童福祉施設の支援に使われています。今年も11月21日(金)  
から12月22日(月)まで実施しています。



**CBC**  
中部日本放送株式会社

本 社  
〒460-8405 名古屋市中区新栄一丁目2番8号  
電話 (052) 241-8111 (代表)